

1. 平成 26 年度に機構が実施した大学機関別選択評価について

1 評価の目的

独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下「機構」という。）は、国・公・私立大学からの求めに応じて、大学の教育研究活動等の状況に関して、機構が定める事項ごとに実施する「大学機関別選択評価」（以下「選択評価」という。）を、大学の個性の伸長に資するよう、以下のことを目的として行いました。

- （1）機構が定める選択評価事項に関して、大学の活動を評価し、その評価結果を各大学にフィードバックすることにより、各大学の教育研究活動等の改善に役立てること。
- （2）大学の教育研究活動等の状況を明らかにし、それを社会に示すことにより、公共的な機関として大学が設置・運営されていることについて、広く国民の理解と支持が得られるよう支援・促進していくこと。

2 評価の実施体制

評価を実施するに当たっては、国・公・私立大学の関係者及び社会、経済、文化等各方面の有識者からなる大学機関別認証評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置し、その下に、具体的な評価を実施するため、対象大学の状況に応じた評価部会を編成し、評価を実施しました。

評価部会には、大学の教育分野やその状況が多様であること等を勘案し、対象大学の学部等の状況に応じた各分野の専門家及び有識者を評価担当者として配置しました。

3 評価プロセスの概要

※ 評価は、おおむね以下のようなプロセスにより実施しました。

（1）大学における自己評価

大学は、「自己評価実施要項」に従って、自己評価を実施し、自己評価書を作成しました。

（2）機構における評価

- ① 選択評価事項ごとに、自己評価の状況を踏まえ、その評価事項に関わる大学が有する目的の達成状況等について評価を実施しました。

なお、選択評価事項は、いくつかの内容に分けて規定されており、これらを踏まえ基本的な観点が設定されていますが、目的の達成状況等については、その個々の内容ごとに行うのではなく、「基本的な観点」の分析状況を総合した上で、選択評価事項ごとに行いました。

- ② 取組が優れていると判断される場合や、改善の必要が認められる場合等には、その旨の指摘も行いました。
- ③ 評価結果については、「目的の達成状況が極めて良好である」、「目的の達成状況が良好である」、「目的の達成状況がおおむね良好である」、「目的の達成状況が不十分である」の4段階で記述し、公表しました。

4 評価方法

評価は、書面調査及び訪問調査により実施しました。書面調査は、「評価実施手引書」に基づき、大学が作成した自己評価書（大学の自己評価で根拠として提出された資料・データ等を含む。）の分析、及び機構が独自に調査・収集した資料・データ等に基づいて実施しました。訪問調査は、「訪問調査実施要項」に基づき、書面調査では確認できなかった事項等を中心に調査を実施しました。

5 評価のスケジュール

- （1） 機構は、平成 25 年 5 月から 6 月にかけて、国・公・私立大学の関係者に対し、評価の仕組み、方法等について説明会を実施するとともに、自己評価担当者等に対し、自己評価書の記載等について説明を行うなどの研修を実施しました。
- （2） 機構は、平成 25 年 8 月から 9 月にかけて申請を受け付け、最終的に以下の大学の評価を実施することとなりました。
 - 国立大学（6 大学）
福島大学（B）、愛知教育大学（B）、三重大学（B・C）、京都工芸繊維大学（B・C）、神戸大学（A）、九州工業大学（C）
- （3） 機構は、平成 26 年 6 月に、評価担当者が共通理解の下で公正、適切かつ円滑にその職務が遂行できるよう、評価の目的、内容及び方法等について評価担当者に対する研修を実施しました。
- （4） 機構は、平成 26 年 6 月末に、対象大学から自己評価書の提出を受けました。

※ 自己評価書提出後の対象大学の評価は、次のとおり実施しました。

26 年 7 月	書面調査の実施
8 月～9 月	運営小委員会の開催（各評価部会間の横断的な事項の調整） 評価部会の開催（書面調査による分析結果の整理、訪問調査での確認事項及び訪問調査での役割分担の決定）
10 月～12 月	訪問調査の実施（書面調査では確認できなかった事項等を中心に対象大学の状況を調査）
12 月	運営小委員会、評価部会の開催（評価結果（原案）の作成）

- （5） 機構は、これらの調査結果を踏まえ、平成 27 年 1 月に評価委員会で評価結果（案）を決定しました。
- （6） 機構は、評価結果（案）に対する意見の申立ての機会を設け、平成 27 年 3 月の運営小委員会、評価委員会での審議を経て最終的な評価結果を確定しました。

6 評価結果

平成 26 年度に選択評価を実施した大学の評価結果は、次のとおりとなりました。

- 選択評価事項A
 - ・ 目的の達成状況が良好である：1 大学
- 選択評価事項B
 - ・ 目的の達成状況が良好である：4 大学
- 選択評価事項C
 - ・ 目的の達成状況が良好である：1 大学
 - ・ 目的の達成状況がおおむね良好である：2 大学
 - * 「国際的な教育環境の構築」について一般的な水準を上回っている：1 大学
 - * 「外国人学生の受入」について一般的な水準を上回っている：1 大学

7 大学機関別認証評価委員会委員及び専門委員（平成27年3月現在）

（1）大学機関別認証評価委員会

浅原利正	広島大学長
荒川正昭	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長
一井眞比古	国立大学協会専務理事
稲垣卓	福山市立大学長
及川良一	全国高等学校長協会顧問
尾池和夫	京都造形芸術大学長
荻上紘一	大妻女子大学長
梶谷誠	電気通信大学学長顧問
片山英治	野村證券株式会社主任研究員
川嶋太津夫	大阪大学教授
下條文武	新潟大学名誉教授
郷通子	情報・システム研究機構理事
河野通方	大学評価・学位授与機構教授
児玉隆夫	帝塚山学院学院長
小間篤	秋田県立大学理事長・学長
○佐藤東洋士	桜美林学園理事長・桜美林大学総長
鈴木賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
鈴木典比古	国際教養大学理事長・学長
土屋俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
中島恭一	富山国際大学長
野嶋佐由美	高知県立大学副学長
早川信夫	日本放送協会解説委員
ハンス ユーゲン・マルクス	南山学園理事長
前田早苗	千葉大学教授
矢田俊文	九州大学名誉教授・北九州市立大学名誉教授
柳澤康信	愛媛大学長
山本進一	岡山大学理事・副学長
◎吉川弘之	科学技術振興機構研究開発戦略センター長

※ ◎は委員長、○は副委員長

(2) 大学機関別認証評価委員会運営小委員会

荒 川 正 昭	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長
稲 垣 卓	福山市立大学長
尾 池 和 夫	京都造形芸術大学長
荻 上 紘 一	大妻女子大学長
児 玉 隆 夫	帝塚山学院学院長
小 間 篤	秋田県立大学理事長・学長
佐 藤 東洋士	桜美林学園理事長・桜美林大学総長
◎ 鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
○ 土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
中 島 恭 一	富山国際大学長

※ ◎は主査、○は副主査

(3) 大学機関別認証評価委員会評価部会

(第2部会)

○ 飯 田 嘉 宏	横浜国立大学名誉教授
川 嶋 太津夫	大阪大学教授
○ 清 原 正 義	兵庫県立大学理事長・学長
小 泉 潤 二	国際高等研究所副所長・大阪大学特任教授
◎ 小 間 篤	秋田県立大学理事長・学長
○ 崎 元 達 郎	放送大学熊本学習センター所長
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
高 橋 哲 也	大阪府立大学学長補佐
武 田 晴 人	東京大学教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
寺 崎 浩 子	名古屋大学教授
中 井 滋	宮城教育大学理事・副学長
本 家 孝 一	高知大学副理事

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第3部会)

◎ 荻 上 紘 一	大妻女子大学長
○ 片 峰 茂	長崎大学長
川 口 昭 彦	大学評価・学位授与機構顧問
○ 近 藤 浩 二	香川大学名誉教授
○ 榊 佳 之	前 豊橋技術科学大学長
清 水 睦 美	日本女子大学教授
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
千 田 隆	広島大学教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
○ 入戸野 修	前 福島大学長
野 嶋 佐由美	高知県立大学副学長
野 中 和 明	九州大学教授
浜 名 恵 美	筑波大学外国語センター長
平 岡 眞 寛	京都大学教授
宮 井 清 暢	富山大学教授
湯 川 嘉津美	上智大学教授
渡 邊 一 衛	成蹊大学教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第4部会)

栗 本 英 和	名古屋大学教授
○ 近 藤 倫 明	北九州市立大学長
菅 原 悦 子	岩手大学理事・副学長
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
武 市 正 人	大学評価・学位授与機構教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
◎ 中 島 恭 一	富山国際大学長
○ 羽 入 佐和子	お茶の水女子大学長
藤 井 保	県立広島大学学長補佐
松 永 美 穂	早稲田大学教授
○ 矢 田 俊 文	九州大学名誉教授・北九州市立大学名誉教授
山 本 泰	東京大学教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第5部会)

○ 梶 谷 誠	電気通信大学学長顧問
○ 梶 山 千里	福岡女子大学理事長・学長
金 井 雄 一	名古屋大学教授
○ 下 條 文武	新潟大学名誉教授
◎ 児 玉 隆 夫	帝塚山学院学院長
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
永 津 雅 章	静岡大学創造科学技術大学院長
○ 西 永 頌	東京大学名誉教授
野 澤 康	工学院大学副学長
花 泉 修	群馬大学教授
森 明 子	人間文化研究機構国立民族学博物館教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第6部会)

◎ 稲 垣 卓	福山市立大学長
栗 田 博 之	東京外国語大学総合情報コラボレーションセンター長
栗 原 裕	大妻女子大学副学長
河 野 通 方	大学評価・学位授与機構教授
後 藤 秋 正	北海道教育大学特任教授
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
○ 本 間 謙 二	北海道教育大学長
○ 松 尾 祐 作	福岡県人権研究所長
○ 村 田 隆 紀	元 京都教育大学長
山 本 泰	東京大学教授
吉 田 裕 久	広島大学教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(選択評価事項C部会)

川 口 昭 彦	大学評価・学位授与機構顧問
◎ 佐 藤 東洋士	桜美林学園理事・桜美林大学総長
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
土 屋 俊	大学評価・学位授与機構評価研究主幹
○ 二 宮 皓	比治山大学長・比治山短期大学部学長
○ 三 上 喜 貴	長岡技術科学大学副学長
○ 牟 田 博 光	国際開発センター理事

※ ◎は部会長、○は副部会長

※ 上記評価部会の委員のほか、選択評価事項Aにおいて書面調査を担当した委員

青 木 清	南山大学教授
青 木 玲 子	九州大学理事・副学長
青 山 秀 明	京都大学教授
赤 池 雅 史	徳島大学教授
麻 生 武	奈良女子大学教授
吾 妻 重 二	関西大学教授
阿 部 啓 子	東京大学特任教授
天 野 一 男	茨城大学教授
池 内 克 史	東京大学教授
池 田 新 介	大阪大学教授
池 田 栄 史	琉球大学教授
井佐原 均	豊橋技術科学大学教授
石 田 誠	豊橋技術科学大学副学長
石 渡 明	元 東北大学教授
和 泉 充	東京海洋大学教授
板 倉 宏 昭	香川大学大学院地域マネジメント研究科長
一 瀬 勇 規	岡山大学教授
伊 藤 正 幸	徳島大学教授
稲 田 英 一	順天堂大学教授
稲 村 隆 夫	弘前大学教授
乾 善 彦	関西大学教授
井 上 英 夫	金沢大学名誉教授
上 村 雅 洋	和歌山大学教授
瓜 生 淑 子	奈良教育大学教授
江 口 修	小樽商科大学特任教授
大 泉 一 貫	宮城学院理事

大 芝 亮	一橋大学教授
大 杉 由 香	大東文化大学教授
大 竹 文 雄	大阪大学理事・副学長
大 津 透	東京大学教授
大 場 みち子	公立はこだて未来大学教授
大 山 卓 爾	新潟大学教授
小 川 清 美	東京都市大学教授
小 野 美知子	岩手医科大学准教授
柿 崎 洋 一	東洋大学教授
加 藤 雅 也	釧路工業高等専門学校教授
加 藤 泰 史	一橋大学教授
蒲 生 俊 敬	東京大学教授
木 村 彰 方	東京医科歯科大学副学長
木 村 競	茨城大学教授
小 崎 隆	首都大学東京教授
小 島 勝	龍谷大学教授
後 藤 澄 江	日本福祉大学総合研究機構長・社会福祉学研究科長
小 林 春 美	東京電機大学教授
小 林 良 二	東洋大学教授
児矢野 マ リ	北海道大学教授
近 藤 敏 啓	お茶の水女子大学教授
佐久間 修	大阪大学教授
佐々木 利 廣	京都産業大学教授
佐 藤 芳 行	新潟大学教授
佐 野 誠	奈良教育大学教授
沢 宮 容 子	筑波大学教授
塩 路 昌 宏	京都大学大学院エネルギー科学研究科長
篠 崎 一 英	横浜市立大学教授
杉 本 俊 多	広島大学大学院工学研究院長
杉 山 誠	岐阜大学教授
鈴 木 規 之	琉球大学教授
須 藤 訓 任	大阪大学教授
瀬 古 美 喜	武蔵野大学教授
善 野 修 平	前橋工科大学地域連携推進センター長
高 橋 孝 雄	慶應義塾大学教授
高 橋 登	大阪教育大学教授
瀧 寛 和	和歌山大学副学長
瀧 川 薫	滋賀医科大学教授
竹 内 俊 郎	東京海洋大学教授
竹 中 千 春	立教大学教授

田 辺 隆 也	茨城工業高等専門学校教授
塚 本 俊 之	香川大学教授
辻 村 宏 和	中部大学教授
出 口 耕 自	上智大学教授
手 塚 公 登	成城大学教授
徳 永 澄 憲	麗澤大学教授
富 取 正 彦	北陸先端科学技術大学院大学教授
中 井 優 一	明石工業高等専門学校教授
永 尾 雅 哉	京都大学教授
長 澤 五十六	福岡教育大学教授
中 島 登代子	常葉大学教授
中 谷 俊 彦	富山高等専門学校教授
中 野 綾 美	高知県立大学看護学部長
中 村 佳 正	京都大学教授
中 山 裕 之	東京大学教授
名須川 知 子	兵庫教育大学教授
西 口 正 通	愛媛大学教授
西 崎 滋	岩手大学教授
仁 平 道 明	和洋女子大学大学院人文科学研究科長
馬 場 久 敏	福井大学名誉教授
早 川 洋 行	滋賀大学教授
原 隆	徳山工業高等専門学校教授
日 引 聡	上智大学教授
平 川 正 人	島根大学教授
廣 光 一 郎	島根大学教授
深 見 公 雄	高知大学理事・副学長
福 井 秀 夫	政策研究大学院大学教授
藤 井 智 史	琉球大学教授
藤 井 雅 寛	新潟大学教授
藤 田 綾 子	甲子園大学心理学部長
藤 野 博	東京学芸大学教授
堀 井 俊 宏	大阪大学教授
本 庄 恵 子	日本赤十字看護大学教授
真 木 寿 治	奈良先端科学技術大学院大学教授
三 浦 章	熊本県立大学教授
宮 越 龍 義	法政大学教授
宮 下 清	大分大学教授
山 内 ひさ子	長崎県立大学教授
山 口 裕 幸	九州大学教授
山 田 礼 子	同志社大学学習支援・教育開発センター所長

湯 澤 正 通	広島大学教授
吉 田 俊 和	岐阜聖徳学園大学教授
依 田 幸 司	東京大学教授